

TAKE FREE!

ご自由にお取りください

ボランティア・市民活動情報誌 **コンボ**



2月号

2017 vol.213

communication × voluntary

普段着のわたし、ステキにいいこと

30周年

OCVAC 開設
30周年記念事業 参加者募集!!

あんなん こんなん
誰でもできるでボランティア
～情報と連携で社会参加を!～

- 02 この街で暮らす私の役割
- 05 ウェディングフォトをプレゼント
- 06 第5期 閃き塾 2016 成果発表会
- 07 浪速区ボランティア・市民活動センターがオープン
- 09 情報マーケット
ボランティア募集、イベント・セミナー・
講座情報、助成金などの情報





大阪市ボランティア・市民活動センター 開設30周年記念事業

定員300人
無料・要申込

締切迫る!!

あんなに こんなに 誰でもできるでボランティア ～情報と連携で社会参加を!～

日時 2017(平成29)年2月26日(日)

午前10時～午後4時15分

会場 ナーシングアート大阪(大阪府看護協会)
(城東区鴨野西2-5-25)

申込方法 申込専用フォーム、FAX、郵送にて、下記まで申込みください

- 必要事項**
- ①氏名(ふりがな)
 - ②所属
 - ③連絡先(参加券送付先住所・電話番号・FAX*・メール*)《*は任意》
 - ④参加希望の分科会(第2希望まで)
 - ⑤シンポジウム(午後)参加の有無
 - ⑥その他(車イスでの来場、手話通訳、要約筆記等が必要なる)

申込締切 2017(平成29)年1月31日(火) 必着 申込みはこちらから

申込み
問合せ先

P14参照

※申込書に記載された個人情報は、
本事業での利用目的以外には使用しません。



申込専用フォーム

プログラム

9:30~10:00	受付
10:00~12:30	分科会 9つのテーマで開催(下記参照)
12:30~13:30	休憩・移動
13:30~13:45	オープニングセレモニー 音楽演奏 Dream Sound Labo~piece~ あいさつ 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 会長 乾 繁夫
13:45~14:15	基調講演 「地域で安心して暮らせる“たすけられ上手 たすけ上手”のために」 上野谷代子 市VC運営委員長/同志社大学 社会学部 教授
14:25~16:00	パネルディスカッション パネリスト 石野 隆 (いしのでんき代表/東住吉区VC運営委員長) パネリスト 福田 留美 (NPO法人しよどにネット代表理事/しよどリンク幹事) パネリスト 塩見 恵美 (市VCとさどき“記者” 東淀川区) パネリスト 岡田 裕 (同地の寺子屋事務局/30周年記念事業プロジェクトメンバー) コメンテーター 上野谷代子(市VC運営委員長/同志社大学 社会学部 教授) 進行 石田 易司 (市VC所長/桃山学院大学 社会学部 教授・副学長)
16:00~16:15	エンディング～閉会

分科会 1 ええとこ、つないで、もっとええことできませ!!～企業、商店の地域活動～
「ええこと」と「ええこと」掛け算したら…「もっとええこと」ができる思うんやけど。企業や商店の社会貢献についての実践報告を行い地域との協働を考えます。

分科会 2 地域家族・居場所づくり～子どもと高齢者をつなぐ～
「子どもと高齢者」を対象とした実践から「地域家族・居場所づくり」をキーワードに大都市「おおさか」の変化の兆しを一緒に考えます。

分科会 3 障がい者の社会参加～この街で暮らす～
障がい当事者や福祉施設が取り組んでいる“地域に根ざした”実践から「一人ひとりの豊かな暮らしの実現」について一緒に考えます。

分科会 4 子どもの心を温める最前線～子ども食堂、子どもシェルター、学習支援～
悪化する子どもの環境の実情を捉え、支援活動の実際とボランティア・市民活動としての役割や今後のネットワークのあり方を考えます。

分科会 5 「関き塾」オープンキャンパス!～“飛び地”に集った私たちのビフォー&アフター～
地域・社会で“やりたいこと”を持ち寄りて想いを実行につづすために多様な人とつながる“飛び地”の醍醐味を体感します。

分科会 6 HOW TO ボラセン
～主体的な参加や協働をどう運営に活かしていくか～
ボランティアが主体的に、お客さんじゃない“私たち”のボランティアセンターづくりの仕掛けを考えます。

分科会 7 都市災害への備えを地域の見守りの力につなげる!
～「LODE(ロード)」と「曼荼羅チャート」を実践してみませんか?～
平時の要援護者見守り活動や、地域福祉現場での活用が期待される「LODE(ロード)」を体験します。

分科会 8 伝えたい ぼくの/わたしの ボランティア～若者と地域の関わり方を考える～
若者はボランティア活動のどのようなところを楽しみ、苦労してボランティア活動に何を求めているのか、学生と地域が上手に関わる方法を考えます。

分科会 9 『多文化共生～内なる国際化～』～外国から来た子どもから大人まで、みんな仲間です～
子どもから大人まで、すぐ隣で生活する外国から来た人々を紹介し異なる文化や価値観の違いを認め、尊重しあう関係について考えます。

主催

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会/大阪市ボランティア・市民活動センター
大阪市ボランティア・市民活動センター開設30周年記念事業プロジェクト

この街で暮らす私の役割

2017年3月、大阪市ボランティア・市民活動センター(Osaka City Voluntary Action Center)は開設30周年を迎えます。2月には記念事業を開催し今日のボランティア・市民活動のあり方を市民のみならず一緒に考えます。情報誌COMVOOでは記念事業開催まで、大阪で行われている様々なボランティア・市民活動をテーマとして紹介していきます。

南海高野線住吉東駅すぐ、地域住民が交流できる「住吉総合福祉センター」があります。その一角には、ラーメン店「天日塩らーめん」が開店し、午後1時半には、

売り切れになるほど人気店です。

併設する「コ

ブンカフェ」の店内は、懐かしい漫画やゲームが置いてあり昭和レトロな雰囲気漂い、親子連れや高齢者などが集まる拠点になっています。

同センターは、開設当初は、重度の知的障がい者のための通所施設でした。利



食べログ話題のお店に選ばれた人気店

の機会を得ることは、現実的に厳しい一面がありました。

視覚的に工夫されたマニュアルで

そこで原田さんは、障がい者が社会の一員として役割を担い、得意分野を生かし活躍できる就労の形を考え、フランチャイズ店が持つ「マニュアル」に着目しました。堺市などでラーメン店を展開する「べらしおフード」に協力を求めると、社会貢献につながるならと快諾を得ることができました。

「一口に「マニュアル」といってもそう簡単ではありませんでした。障がい通所事業部(フード)サービスマニユアルの阿部智也さんは約1ヶ月間、調理と店舗運営の研修に励みました。そして、調理の手順が視覚的に分かりやすいように写真を貼ったり、調理器具にも様々な工夫が加えられました。今では、20人のメンバーが業務分担をして2週間交代で働いています。毎日、朝礼で売上目標を考え、閉店後の片付けから収支報告までメンバーが行っています。



スタッフに見守られながら調理します

ラーメンの絆



閉店後、テーブルに伝票を並べ売上を確認します



ここでしかない特別メニューが味わえます

民がメン
バーの顔を
覚えてくれ
るようにな
りました。
美味しい
ラーメンが
きっかけ

「久しぶりお 福祉住吉東店」の
お客さんで、西成区にある「和風
とんこつかしや」の経営者から「う
ちとコラボでラーメンを作らない
か」と申し出があり、2014（平
成26）年に開催した「関西のあ祭
では、50食限定の『絆そば』が誕
生しました。また、地域の小学生
から「この人知ってる、ラーメン
屋さん」と声をかけられるなど住

社会福祉法人ライフサポート協会住吉総合福祉センター

〒558-0054 住吉区帝塚山東5丁目8番3号 TEL.06-6678-7572

天日壇らーめんべらしお福祉住吉東店

営業時間：月～金（祝日不定休）11:30～13:30

Co.buncafe(コパンカフェ)

営業時間：月～金（祝日不定休）9:00～14:30 Twitter @berasio_hukusi

化は見えないかも
しれないけど、半
年後の彼らの姿が
楽しみです」と原
田館長、地域住民
のニーズにに応える
店舗、そして障が
い者の多様な働き
方を模索していま
す。
ときどき「記者」
古川繁美



館長 原田徹さん

に、人と
人との絆
が生まれ
始めてい
ます。

「障がい
は、見た
目で判断
すること
はできま
せん。障がいがあるから『できな
い』でなく、『どうしたらできるか』
を模索し、常に『どこまでできる
か』に挑戦していきたい」と言
います。「サポートできる職種、仕
事のメニューを増やせば、メン
バーが本来持っている力をもっと
発揮できます。それに、彼らは日々
成長しています。昨日と今日の変

Nothing about us Without us!!

「私たちぬきに 私たちのことを 決めないで!!」

特定非営利活動法人あるる

自立生活の獲得

2001（平成13）年
に都島区で、自立生活
センター・あるるが
立ち上がりました。自
立生活センターは、障
がい当事者が主体とな
り運営していて、障が
いのある人の地域生活
を支援しています。障
がい者の地域生活、自

自立生活を押し進めるなかで、自分
たちで介助サービスの提供がで
きると、「ヘルプセンター・ある
る」を、そして自立生活の目標の
ひとつである社会参加の拠点とし
て、「作業所あるる」という3つ
の事業を展開してきました。

「自立生活センターは、障がい
者にもできることじゃなくて、障
がい者だからできることが沢山あ
るところ、という捉えかたをして



スタッフの半数は障がいがあり相談員として働いています

います。障がい者同士
で気持ちを聞き合うピ
ア・カウンセリング、
自立生活に必要なこと
を学んだり体験をする
自立生活プログラムな
ど取り組みをしながら、自立生活を獲得し
ていきます」と代表理
事 鳥屋利治さん。
「私自身、車椅子で地
域の学校に通っていた
経験が大きいんです。学
校の中や行き帰りは、
友だちや先生が手伝っ
てくれ、全ての中で
サポートを受けるのは
割と普通。小さいころ



市立中野小学校での福祉教育が毎年の恒例に

から当たり前にそういう状況がありました。しかし、20才である障がい者の方と出会った時に、肩の荷がおりた気がしました。それまでは周りの健常者のペースに必死に合わせてきていたことに気づき

地域で暮らす喜び

ました。人は、その人なりの歩み方、それぞれの生き方があって良いんだと思ひ直しました。今の取り組みの原点になっています」

あたり前の楽しさ

長期入院・入所で、ずっと同じ環境の中で生活していると、自由に外出することや社会体験を奪われていきます。重度の障がいがあっても、必要なサポートを得ながら地域で自立した生活を獲得するのは簡単なことではありません。いろいろな経験の積み重ねが必要で、例えば「今晚何食べる？」から始まり、どこに買い物に行き、いくらのお金が必要か、金銭管理も必要になってきます。食材をどのくらいの高さに切るのか、どんな味付けにするのか、自分のしてほしい

ことをどう介助者に伝えるかが重要になります。「何を食べるのか選ぶ楽しさ。温かい食事、自分の生活に合った時間に食べる事ができるのは、当たり前嬉しいことです。人としては普通だけど、その生活が奪われている障がい者が未だに多い。施設を出て、初めて雨に濡れて嬉しかったという声を聞くこともあります」と語る鳥屋さん自身も、大学生の時に初めて自分ひとりで車椅子を漕いで喫茶店に行き定食を食べた時の経験を思い出して目を細めます。

垣根を越えて

作業所あるくるのメンバーは毎年、区内の市立中野小学校に福祉教育で訪問しています。子どもた



代表理事 鳥屋利治さん

特定非営利活動法人あるる

〒534-0027 都島区中野町3-4-21 ヘルエキップ・オグラ1階
 FAX:06-6355-3702 HP <http://www.npoaruru.com/>
自立生活センター・あるる TEL:06-6355-3701
ヘルプセンター・あるる TEL:06-6355-0101
作業所「あるくる」 TEL:06-6355-5500

ちは恥ずかしがらずに、ラフに話かけてきてくれることもあります。障がいがあっても当たり前のように楽しく生活していることを知る機会になっています。また、市立友利小学校のPTA主催で開か

れているふれあいまつりには、電動車いすの体験を行っています。子どもたちは、電動車いすをドキドキしながらも楽しそうに乗って動かし、興味を持ちます。また、同センターの近所に福祉会館があり、そこで地域の人に向けた障がい啓発の研修会を企画したり、都島区社会福祉協議会が実施する災害ボランティアセンター運営訓練にも参加しています。

こんな風に普段から当たり前に関がれば、互いにある垣根が低くなると思われています。障がいのある人も同じ地域に住んでいることを知ってもらい、近所の人として同じように挨拶し合う、そんな自然な関わりを求めています。

OCVACリレーコラム



大阪市ボランティア・市民活動センター(Osaka City Voluntary Action Center)の開設30周年を記念して、センターにゆかりの深い方からのコラムを掲載していきます。

障がい意識せず対等な関係で行うボランティア活動

私が大阪市ボランティア・市民活動センター(以下、ボラセン)とかかわりを持ったきっかけは、1994(平成6)年7月から始まった「ウイズ東淀川発足(※1)」でした。さらに、1997(平成9)年「なみはや大会 おおさか ふれ愛 夢づくり」には、ふれあいフレンドとして応援ボランティアに協力しました。2006(平成18)年から始まった「大阪市福祉教育語りの会(※2)」では、障がい者が学校などへ出て障がいの理解・生きる力の一助になることを願って学校での講話を仲間と続けています。東日本大震災にはボランティアバスで何度かマッサージのボランティアとして参加しました。このような活動に障がいを意識せず、対等な関係でボランティア活動をするのできるボラセ

ンは、いつも先駆的な活動をしていることに敬意を感じます。これからのボラセンも、その時代にあったニーズをとらえ一歩先じたミッションを期待しています。



2003年から11年間続いた「障がい者とのふれあい宿泊体験」に参加、協力してきました



大阪市福祉教育語りの会 代表 **すずき しょうじ 鈴木 昭二さん**

24歳の時、パーチェット病という難病で失明「光覚を失う」。1年間リハビリ訓練をし、翌年、大阪市立盲学校(当時)へ入学、鍼灸マッサージの資格を取得する。2015(平成27)年より大阪市ボランティア・市民活動センター運営委員。

※1ウイズ東淀川

1994(平成6)年7月から、東淀川区において結成された、コミュニケーション・ボランティア・グループで「共生」を理念として、奇数月の第2日曜日を定例会とし、色々なパネラーを招いて話に花を咲かせています。

※2大阪市福祉教育語りの会

障がい者が、小・中学校及び高校などあらゆる場所で、自らの体験を話したり、どのようにして生きる力を育んだかを《語る》ことで、「子どもたちに障がいの理解と《生きる力》と《思いやる心》」を育てるきっかけになるとの考えから設立されたグループ。

幸せの瞬間をふたたび ウェディングフォトをプレゼント

2011(平成23)年3月に発生した東日本大震災の影響で、結婚式を挙げる事が出来なかった人や、写真を失った人々にウェディングフォトのプレゼントを行う活動「Smile Wedding Photo」が、2016(平成28)年10月30日に宮城県東松島市のバリュー・ザ・ホテル東松島矢本で実施されました。今回で4回目となるこの活動は、総合ブライダル企業や被災地のホテル、学校法人山口学園、大阪市ボランティア・

市民活動センターなどが参加する※「東日本大震災復興支援プロジェクト」が中心となり、それぞれの強みを活かした取り組み

となっています。参加した3組のカップルからは『本当に楽しい時間ありがとうございました』『一生の思い出にします』『是非このような活動を続けてほしい』というお声をいただきました。また、ブライダルヘア&メイクを担当した専門学生からは『自分たちが学んでいる技術を活かし、新郎新婦に喜んでもらえて嬉しい』と、最後は涙を流してお祝しました。



大阪から参加した専門学生がメイクを担当しました



3組のカップルが参加、幸せの瞬間を写真におさめました

※東日本大震災復興支援プロジェクト団体…(株)バリュー・ザ・ホテル、学校法人山口学園ECCアーティスト美容専門学校、学校法人山口学園ECC社会貢献・国際交流センター、社会福祉法人大阪市社会福祉協議会、STUDIO KOHTEN smilehunter、TAKAMIBRIDAL、華ギャラリーコットンローズ(五十音順)

開催しました!!

塾生
ミニレポート④

「みんなの閃きで社会を変えよう!
~One Pieceから明日のPeaceへ~
次のピースはあなたです。」

昨年11月26日、第5期「閃き塾2016」成果発表会&オープンキャンパスが開催されました!塾生全員の思いを込めた今年のテーマは、一人ひとりの小さな気づきや行動がパズルのピースのようにつながることで社会が少しずつ変わっていく力を生み出すことをイメージした「One Pieceから明日のPeaceへ」。第1部は5期生12人が半年間取り組んだ各人のテーマについて発表し、第2部では参加者から出た「地域(まち)の気になること」をお題に、参加者・塾生全員で解決のアイデアを拡げるワークショップを楽しみました。



5期生&ご参加有志の皆さんと!

今回のレポートでは、ご参加の皆様へ感謝の気持ちをお伝えするとともに、この半年間「閃き塾」での活動をレポートしてきた、私たちレポーターチームの今の想いをお届けします。



“飛び地”との出会いから半年、今ようやく本当に取り組みたいと思うテーマに出会うことができました!実践にはまだまだ課題が残っていますが、「悩む」というプロセスも含めて、「思考」することの楽しみ方をこの閃き塾で学びました。ともに学んだ仲間と、事務局をはじめとするサポーターの皆様、そして今回の成果発表会に来てくださった皆様に、感謝の気持ちをお届けできるよう、活動を続けていきたいと思えます!(5期生 栗田夏来)

栗田さん
「看護師のスキルを地域で活かすために…」



就活がひと段落して「閃き塾」に参加すると決めた6月。それからあっという間に半年間のプログラムが終了、就職まであと4カ月となりました。地元の商店街が大好きで、もっと多くの学生に商店街に来てほしい、商店街に「ありがとう」を伝えたいとの思いはずっと変わらず、でも、確実に大きくなりました。就職して東京に行っても、私は私らしく生きていくために自分のいる場所を大切にしていきたい。熱くて優しさのある5期生の皆さん、これからの閃きも楽しみです。(5期生 宮武由佳)



宮武さん
「大好きな商店街をもっと大好きな商店街に!」



「閃き塾」が始まって半年、今思えばあっという間に時間が過ぎたように思います。この半年間でいろいろな人と出会い、いろいろな所へ行き、いろいろな経験をする事が出来ました。各自掲げたテーマは多様ですが、実現させようという想いは全員が共有し、議論を尽くせたのではないかと思います。職場や家庭の中ではなかなか見いだせない、いわゆる“飛び地”をこの閃き塾で見つけ、経験できたことは、これからの私にとって大きな財産になるでしょう。閃き塾が終わっても、私たちの活動はこれからが本番。仲間とともに、テーマ実現に向かって着実に進んで行きたいと思えます。(5期生 上田彰一郎)

上田さん
「住民の皆さんとマンションをよりよい場にしていきたい!」



最後に、全員で“最初の一步”を踏み出しました!

2/26(日) 10:00~12:30
「『閃き塾』オープンキャンパス!」を
開催!
“飛び地”に興味のある方、
ぜひご一緒しましょう!!
(詳細はP1参照)



浪速区ボランティア・市民活動センターがオープン

木から森へ、多様な主体が集う開かれたセンターに!

2016(平成28)年12月10日、浪速区ボランティアビューローが「浪速区ボランティア・市民活動センター」として新たにオープンしました。

第1部の開所式では、同センターの藤井照信運営委員長より「センターの開設をきっかけに、地域や行政、ボランティアやNPO、さらには社会福祉法人や企業等とより一層連携を深め、ボランティア市民活動の推進に邁進する」ことが宣言され、浪速区役所や登録ボランティアグループの代表からも、益々の発展と期待をこめた祝辞がありました。また大阪市ボランティア・市民活動セン



藤井照信運営委員長によるあいさつ

ター脇坂博史副所長からは「地域の中で色々な人が声をかけあい利用できる拠点となるように」と、セ

ンターの将来性についての講演がありました。

第2部の区民交流会では、大阪市危機管理室 帰宅困難者対策支援コー



ディネーター 防災・減災をテーマにボランティアやNPO、企業の担当者が交流の杉原利典さんから、浪速区の防災・減災や災害対応を考える講演とグループワークがあり、「自助」「共助」の必要性について、個人ボランティアやNPO、企業の社会貢献担当者など、参加者全員で共有することができました。

今後は同センターを拠点として、地域福祉を進める多様な主体同士が連携し、浪速区内のボランティア・市民活動が森のように広がることを期待されます。

都島区ボランティア・市民活動センター

「都島区を良くしたい!」ボランティア・アドバイザー連絡会

「都島区ボランティア・アドバイザー連絡会」という名称から、少しかしこまった会なのかなと思いきや、町会役員や更生保護活動に関わる女性、訪問介護事業所の職員、NPO や手話同好会のメンバーなど実に多彩な人々が、イベントの開催や講座の企画について活発に意見を出し合っています。同連絡会は、2014(平成26)年3月の「都島区ボランティア・市民活動



ボランティア・アドバイザーのみなさんと、こちらもボランティアのときどき「記者」(前列両端)と

センター」のオープンをきっかけに開催された「ボランティア・アドバイザー養成講座」の修了者の有志によって構成され、毎月最終木曜日の夜にボランティア・市民活動に関するイベントや企画に

ついて検討しています。取材の日も開催された子ども向けのイベントについて、当日の様子を振り返りながら課題を明らかにするとともに、次年度事業の開催日程についても、地域のお祭りや運動会などと重ならないようにそれぞれが情報を持ち寄り考えられていました。

会議の雰囲気はピンと神経の張りつめたものではなく、笑い声の絶えない和気あいあいとしたものでした。それぞれボランティア・アドバイザーになった動機やきっかけは違いますが、メンバー全員が都島区を良くしたいと思っています。

同センターの事業について、それぞれ強みを持ったボランティア・アドバイザーが企画しさらに良いものにしていく、このことが出来るのは、メンバー同士の温かく強い信頼関係があるからだと感じました。

ときどき「記者」 竹田道正

突撃取材のコーナー Season II

「“ボラ基金”助成団体へ突撃取材！」

音声で正確な情報を「デイジー大阪」

デイジー図書とは、視覚障がい者や印刷物を読むことが困難な人々のための、カセットに代わるデジタル録音図書の国際標準規格です。広報紙や本などの様々な印刷物をデイジー録音したCDなどを、専用機器やパソコン等で再生し読書を楽しむことができます。1998(平成10)年の厚生省補正予算事業での製作講習会、2580タイトルのデイジー録音図書製作に参加したメンバーが中心となり「デイジー大阪」が発足しました。同グループは、主に視覚障がい者向けのデイジー図書を製作しています。CD1枚には50時間以上収録が可能で、読みたい章や節、任意のページに移動する事が出来ます。

このデイジーを作成するために

は読む技術も求められますが、まずは原本の内容を確認するところから始まります。専門用語や固有名詞の読み方などは調べが必要です。自宅でひとりパソコンに向かい録音し、他のメンバーが校正を行い、最終的な編集作業に至るまでの工程を役割分担しています。メンバー9人の経験値と、チームとしての長年の結束力が強みです。表や写真を声だけで伝えることの難しさを実感しています。「読みは奥が深く終わりが無い」と、内容をいかに正確に伝えるかをいつも考えながら全員で話し合いを重ね、音訳の技術を高めています。

ときどき“記者”森本登美子

福祉ボランティア活動がより充実したものになるように、平成27年度“大阪市ボランティア活動振興基金”を助成された団体を紹介しします



録音はひとりパソコンに向かいます



久下さん

中元さん

木村さん

大村さん

坪田さん

山内さん

デイジー大阪

TEL 06-6681-3950 Mail daisyosaka@gmail.com

URL <http://blog.goo.ne.jp/daisy-osaka>



地域の学校との連携についても情報交換しました

報交換を行いました。この連絡会は、大阪市ボランティア・市民活動センターが事務局となり10月に発足しました。お互いの活動やノウハウを情報共有し、地域の中で支える仕組みづくり、これからの方向性を話し合う緩やかなネットワークの形成を目指します。今後

子どもを真ん中に、「地域子ども支援団体連絡会」はじまる

2016(平成28)年12月14日、「第2回地域子ども支援団体連絡会」の会場は満席で、外の寒さを忘れるほどの熱気に包まれました。様々な社会的な背景をもつ子どもや親を支援しているNPO法人や団体を支援したいと考える行政や中間支援組織、企業、さらに学識者や福祉学科の学生など約60人が参加し、情報交換を行いました。

2ヶ月に1度のペースで開催する予定です。実際に活動している参加者からは「うちの子ども食堂は商店街の協力を得ている」、「タンパク源となる食材の確保が大変」、「認知度はあがったけど、子どもと関わるボランティアさんが足りてない」、「学校との連携が難しい」などの報告がありました。

関西大学人間健康学部の福田公教准教授は、「行政の動向」について「大阪市が、子どもの生活に関する実態調査」を実施するなどの動きもありますが、各機関との連携や研究が実践に追いついていないのが実情」と指摘されました。また認定NPO法人フードバンク関西 理事長 浅葉めぐみさんからは、同法人が行う食材提供の活動や日本における食材の廃棄の実態について報告がありました。

次回の案内

第3回「地域子ども支援団体連絡会」

日時:平成29年2月16日(木)午前10時~12時

会場:大阪市社会福祉センター3階 第3・4会議室

申込・問合せ:P14参考

～できるときに、できることから～
生野区内の小・中学校でボランティアをしてみませんか？

生野区役所 地域まちづくり課(教育振興担当) ③ 平日 土日祝 ④
<http://opre-www.comcarry.com/ikuno/page/000383120.html>

生野区内の市立小・中学校でボランティア活動をしていただける人を募集しています。できるときに、できることから、学校でボランティアをしてみませんか？

【学校図書館等の支援】学校図書館の開館支援や館内整備、本の読み聞かせ等の支援
 【授業の支援】小学校新入学の児童に対し、学校に慣れるまでの日常の学校生活を支援(おおむね2週間程度) ※その他、いろいろなボランティアも募集中 お問い合わせください

- 日 程** 時間や活動日についてはご相談させていただきます ※わずかな時間でもOKです
人数・条件 ・満18歳以上・「基礎研修」を受講していただける人 ※基礎研修：2/7(火)午後3時～5時 生野区役所5階501会議室(生野区勝山南3-1-19)
申込方法 電話・郵便・窓口(地域まちづくり課)にてお申し込みください(締切：1/31(火))
お問合せ先 TEL 06-6715-9920 FAX 06-6717-1163

～いるだけで、いい。学校外の子どもの居場所～
“フリースクール・フォロ”ボランティア募集

特定非営利活動法人 フォロ ③ 平日 土日祝 ④
<http://www.foro.jp>

フリースクール・フォロは、大阪市にある学校外の子どもたち(6～19歳)の居場所です。学校に行かないことを否定されず、子どもたちが楽しい交流し、さまざまなものを一緒に創造していきたいと思っています。

- 日 程** 月～金曜日(祝日を除く) 午前10時～午後5時 ご都合のよいお時間で1～2週間1回のペースでご参加ください ※スタート前に研修期間があります
場 所 特定非営利活動法人フォロ(中央区船越町1-5-1)
人数・条件 20歳以上、当団体の趣旨に賛同いただける人、子どもたちの学習や日常活動と一緒に付き合っていたい人、継続的に活動いただける人 ※資料代(500円)とボランティア保険代(300円)をご負担ください
申込方法 電話・Eメールにてお問い合わせください 面談日程を調整させていただきます
お問合せ先 TEL 06-6946-1507 FAX 06-6946-1577 Eメール info@foro.jp (担当:湯上)

障がいのある人と一緒に外出する
ボランティアをしてみませんか？

NPO法人 J-pal (生活支援センターぽぷぷUP) ③ ④ 平日 土日祝 ④
<http://www.oct.zaqq.ne.jp/jjgsaw/>

障がいのある人と一緒に外出してくれるボランティアさんを募集しています。私どもは障がいがある人も、地域での人らしく生きる事を支援しています。まずはお気軽にお問い合わせください。

- 日 程** 毎月第1・第2土曜日 午前9時～午後4時 ※2月については第1土曜日(2/4)のみ実施
場 所 生活支援センターぽぷぷUP(平野区平野市町1-2-1) ※JR大和路線「平野」駅より徒歩7分
人数・条件 3人くらい 高校生以上で利用者さんと一緒に楽しんでくれる人 資格のある無しは問題ございません 昼食はご持参ください 交通費実費支給(上限1,000円)
申込方法 電話・FAX・Eメールにてお問い合わせください
お問合せ先 TEL・FAX 06-7896-0893 Eメール popup300@outlook.jp (担当:山崎)

「ツリーハウス村プロジェクト」
ミーティングに参加してみませんか？

Reeeecher(リーチャー) ③ ④ 平日 ④
<https://twitter.com/ypureeeecher>

私たちは地域おこし活動を行っています。現在、兵庫県加西市にツリーハウス村を作る計画中です。主に、建築、地域学、観光学などを学ぶ大学生が主となり運営しています。今回はたくさんの方の知見、アイデアを求め、募集させていただきます。地域関係などに興味のある人は是非、一緒に考えましょう！

- 日 程** 毎週水曜日 午後7時～8時45分
集合場所 合同会社YPU事務所(北区中崎3-5-14 ジョーシハウスクラブビル2階)
人数・条件 地域や田舎などにに関心のある人、ツリーハウスに興味のある人、何かものづくりをしたい人ならどなたでも 参加費無料
申込方法 まずはEメールにてお問い合わせください
お問合せ先 Eメール ypu.com24@gmail.com (担当:山本)

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

ボランティア募集などの情報 イベント・セミナー講座などの情報 その他、助成金などの情報

情報マーケット

詳しくはお問合せください

「参加してみたい!」と思ったら、内容について聞いてみたいことがあれば、各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。

“にこにこ”のお手伝い!“楽しい”を形にしませんか?
“お出かけ同行ボランティア”募集!

有志団体ばずる ③ ④ 平日 土日祝 ④
<http://ur0.work/zlc7>

知的や発達に障がいのある人のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。お出かけは1対1になりますが、初めての時は必ず同行し、三人でお出かけするので安心ください!(1日のおみの参加でも大丈夫です)

- 日 程** 2月の毎週水曜日(午後3時30分～7時位)と毎週日曜日(午前9時～午後6時位)
場 所 お出かけ先によりです(集合場所は大阪市内が多いです)
人数・条件 年齢・性別・障がい・資格の有無など全く問いません 事前説明をするので一度お会いできる人 活動にかかる交通費や入場料、参加費の負担無し ※食事はご負担いただきますが交通費として1,000円支給します
申込方法 電話・Eメールにてお気軽にお問い合わせください 締切:お出かけの前日まで
お問合せ先 TEL 090-1228-6896 Eメール pazuru0731@gmail.com (担当:佐藤)

「デイサービス」での
ボランティアさん募集!

(社)石井記念愛染園 日本橋地域在宅サービスステーション ③ ④ 平日 ④
<http://www.aizenen.or.jp>

デイサービス利用者のお話し相手、手芸や製作活動の補助、食事の片付けなどが主な活動内容です。芸(演奏や寸劇など)をお持ちのボランティアさんには、それを披露していただきたいと思えます。お気軽にお問い合わせください!

- 日 程** 月～金曜日(午前10時～午後3時30分) ※ご都合のよい日時をお知らせください
場 所 日本橋地域在宅サービスステーション デイサービスフロア(浪速区恵美須東2-1-4)
人数・条件 若干名 どなたでも 動きやすい服装でご参加ください 昼食支給あり
申込方法 電話・FAX・Eメールにてお問い合わせください ※事前オリエンテーションの日程を調整させていただきます
お問合せ先 TEL 06-6632-2340 FAX 06-6630-3336 Eメール spqx9bn9@cap.ocn.ne.jp (担当:徳山)

安心、安全、清潔、ホッとできる…
そんなハウス作りにご協力をお願いします!

公益財団法人 がんの子どもを守る会 アフラックペアレンツハウス大阪 ③ ④ 平日 ④
<http://www.ccaj-found.or.jp>

当ハウスは闘病中の子ども達・家族の総合支援施設で、みんなが安心・安全に滞在できるハウスを目指しています。活動内容は、消毒作業、清掃、花壇造り、館内装飾、手作り、ラッピングなど間接的な支援です。 ※子どもや家族との交流等は予定なし

- 日 程** 「季節の飾りつけづくり(制作)」第1・第3土曜日 午前10時～12時30分 「清掃・メンテナンス」 第2・第4土曜日 午前10時～12時30分
場 所 アフラックペアレンツハウス(中央区北久宝寺町2-3-1)
人数・条件 18歳以上の人ならどなたでも 「こんなことがしたい!」「こんなことが得意!」というお申し出も大歓迎です ※説明会とお話し活動のみ交通費をご負担ください
申込方法 電話・Eメールにてお問い合わせください 説明会の日程を調整させていただきます
お問合せ先 TEL 06-6263-1333 Eメール osaka@ccaj-found.or.jp

第53期 電話相談ボランティア養成講座

社会福祉法人 関西いのちの電話
平日 土日祝
<http://kaindnew.com>

相談ボランティアは、電話をかけてこられる人の話を聴き、共に悩み、こころに寄り添い、支援をするものです。熟意を持って携わって下さる人を募集します。職業、経験等は問いません。

養成期間 平成29年4月～平成31年3月(2年間)
 1年目の講座は毎週木曜日 午後6時50分～8時50分
 2年目はインターンとしての実習や各種研修など
人数・条件 定員50人 申込金2,000円 ※別途受講料必要(1年目58,000円・2年目20,000円)
 20歳～68歳で、一泊研修・一日研修及び開講前直接に参加できる人
申込方法 電話・FAX・Eメールにてお問合せください 募集要項を送付します
 締切:3月23日(木) 必着

お問合せ先 TEL 06-6308-6868 FAX 06-6308-6180
 Eメール kaind@age.ac

「平成28年度 都島区災害ボランティアセンター サポーター研修」参加者募集

都島区社会福祉協議会
平日 土日祝
<http://www.miyakorin.com>

災害ボランティアセンター運営サポートに関心のある人、まずは災害ボランティアセンターについて学んでみませんか？

日程 ① 1月28日(土)午後2時～4時 内容:「災害ボランティアセンターとは」、「日本赤十字社と被災地支援」、「ボランティアから見た被災地と災害ボランティアセンター」
 ② 2月18日(土)午後2時～5時 内容:「熊本地震と災害ボランティアセンター」
場所 ふれあいセンター都島(都島区都島本通3-12-31)
人数・条件 定員50人(申込先着順) 参加費:無料 ※①または②のみの参加も可能
申込方法 電話・FAX・Eメールにてお申し込みください
 ※住所・氏名・連絡先・参加希望日をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6929-9500 FAX 06-6929-9504
 Eメール miyako-net@bridge.ocn.ne.jp (担当:竹越)

『里親講座 ～家族のかたち子どもをむかえる～』

東住吉区社会福祉協議会/東住吉区子ども子育てプラザ/(社福)聖家族の家
平日 土日祝

里親って言葉では聞けど…養子縁組? TVで見かけることはあるし、やってみたくて思っているけどわからないことがいっぱい。子どもたちの現状を知っていただき、日ごろの疑問に答えていただける講座です。その他、体験談も聴けます。

日程 1月28日(土)午前10時～午後1時
場所 東住吉区在宅サービスセンター さわかセンター3階会議室(東住吉区田辺2-10-18)
人数・条件 定員:20人(申込先着順) どなたでもご参加ください 参加費:無料 ※一時保育あり(6人まで)
申込方法 電話・来館にてお申し込みください

お問合せ先 東住吉区子ども子育てプラザ(東住吉区東田辺2-11-28)
 TEL・FAX 06-6699-3600 (担当:権原)

第27回 自然観察インストラクター養成講座

公益社団法人 自然環境保全協会
平日 土日祝
<http://www.nature.or.jp>

身近な地域で自然観察会を開く、ボランティアリーダーの育成講座です。自然の見方、里山を歩こう、体験学習入門、生態学入門、野外における安全、観察会の運営と企画等の講義と体験、各地域の観察会の参加体験後、受講生自身による一般公開の観察会を企画・開催します。 ※説明会:3/15(水)・3/19(日)に実施

日程 4月12日(水)～11月26日(日)の土日祝および水・木曜日の夜間 全26回
場所 大阪市立中央区民センター(中央区久太郎町1-2-27)他、野外は大阪府下各地
人数・条件 定員20人 18歳以上 参加費:34,000円(宿泊講座の宿泊費等は別途必要)
申込方法 Eメール・はがきにて氏名(フリガナ)・性別・年齢・住所・電話番号を記入し、お申込ください(先着順) ※追って受講案内をお送りします

お問合せ先 〒530-0041 北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号室
 TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103
 Eメール inst@nature.or.jp

～子どもの声を聴ける人になろう～ チャイルドライン(子ども専用電話)ボランティア養成講座

公益社団法人 子ども情報研究センター
平日 土日祝
<http://www.kojoken.jp>

チャイルドラインは18歳までの子どもが、どんなことでも安心して話すことのできる電話です。聴くことの大切さを学び、ボランティア活動しませんか?詳しくはHPをご覧ください。

日程 1/29(日)午後2時～4時 ※公開講座「若者が語る子ども時代」
 2/5(日)午前10時30分～午後4時45分 2/12(日)午前10時30分～午後3時30分
 2/19(日)午前10時30分～午後4時45分 2/26(日)午前10時30分～午後3時30分
場所 HRCビル(港区波除4-1-37)
人数・条件 連続受講可能な人 受講料:10,000円(一般)、5,000円(25歳以下)
 ※1/29(日)のみ単独受講OK(先着80人) 1,000円(25歳以下無料)
申込方法 FAX・Eメールにてお申し込みください ※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-4708-7087 FAX 06-4394-8501
 Eメール info@kojoken.jp (担当:今橋・喜多)

港区子育て支援ボランティア養成講座 『地域の方!!出番です!!～地域で見守る子育て応援団になろう～』

港区社会福祉協議会
平日
<http://www.minatoku-shakyo.com>

子どもたちが地域ですくすく成長できるように、みんなで繋がりを持ちながら子育てを応援しませんか?(全5回講座)
【日程】①1/27(金)午前10時～正午「公開講座」
 「子育ては如何で?～助け合って育ててええねんで～」講師:徳丸ゆき子氏(CPAO代表)
 ②2/2(木)・③2/9(木)・④2/23(木)午前10時～正午 専門家や団体職員による講義など
 ⑤2/14(日)または15(水)1時間程度のボランティア体験を予定

場所 ①大阪市立港区民センター 松竹(港区弁天2-1-5)
 ②③⑤港区子ども子育てプラザ(港区磯路2-11-10)
人数・条件 本講座に関心のある人、港区内の子育てボランティア活動に興味のある人(年齢、性別は問いません) 参加費無料 20人先着順(区内在住・在勤の活動を優先)
 ※第1回は公開講座にて定員50人
申込方法 電話・FAX・Eメール・来館にてお申し込みください ※住所・氏名・電話番号をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6575-1212 FAX 06-6575-1025
 Eメール minato@minatoku-shakyo.com

～傾聴のテクニックを学ぶ～ 基礎講座のご案内

北区傾聴ボランティアの会(協賛:北区ボランティア・市民活動センター)
平日 土日祝

当会では主に高齢者を対象に、傾聴の技術を用いた話し相手のボランティア活動を行っています。聴き上手になるためには、相手の話す内容を洞察する力も必要で、脳が鍛えられ、いつまでも元気であるためのトレーニングにもなります。

日程 1月コース:1/21(土)・1/28(土)午後1時～3時
 2月コース:2/18(土)・2/25(土)午後1時～3時
場所 北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)
人数・条件 ご希望のコースに2日間参加できる人 資料代:1,000円
 ※基礎講座修了者は、次に本格的に学べる実践講座の場がございます(3月中に2日間を予定しています)
申込方法 電話にてお問合せください

お問合せ先 TEL 090-6061-5539 (担当:大宮)

発達障がい講座「～人のかかわりをもちたくて～」

ボランティアグループ「サロン・アイ」/生野区ボランティア・市民活動センター
平日 土日祝
<http://ikuno.kusyakyoku.or.jp>

第1回 2/4(土)午後1時30分～「発達障がいの理解と支援」
 講師:井上 芳子さん(大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさか所長)
 第2回 2/18(土)午後1時30分～「発達障がいのある人たちのドキュメンタリー映画～ちがっていいよ～」
 講師:石丸みどりさん(一般社団法人ものがたりラボ 代表理事)
 第3回 2/25(土)午後1時30分～「大人の発達障がい～当事者からのメッセージ」
 講師:広野 ゆいさん(NPO法人DDAC 発達障害をもつ大人の会 代表)
 第4回 3/4(土)午後1時30分～「発達障がい～恋愛・就労・生活について～」
 講師:元村 祐子さん(一般社団法人UnBalance 代表理事)

場所 生野区在宅サービスセンター おかちやま 2階多目的室(生野区勝山北3-13-20)
人数・条件 各回40人(申込先着順) 参加費:無料
申込方法 電話・FAXにてお申し込みください 締切:1月30日(月)
お問合せ先 TEL 06-6712-3101 FAX 06-6712-3001 (担当:福田)

NPO法人ペットライフネット設立3周年記念セミナー「猫と高齢者」

NPO法人 ペットライフネット

土日祝

<http://petlifenet.org/>

猫ブームを支えているのは高齢者だと言われています。しかし一方で、公園や街角の猫に餌をあげて近隣とトラブルを起こす、あるいは多頭飼育で生活が破たんするなど、高齢者と猫をめぐる社会問題を考えます。

日程 2月5日(日)午後2時～4時30分(開場:午後1時30分)
場所 エートステーション(北区西天満3-14-16 西天満パークビル3号館1階)
人数・条件 参加費:1,000円(資料代含む) ※ペットライフネットの会員は無料
申込方法 電話・FAX・Eメールにてお申し込みください
※郵便番号・住所・氏名・連絡先・参加人数をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6541-5733 FAX 06-6541-5722
Eメール wanyao@petlifenet.org (担当:吉本)

生野区における障がいのある方への「相談支援事業について」

生野区相談支援事業者連絡会

平日

障がい者のとりまき状況や、その考え方・支援方法を一緒に学びませんか?
第1部:基調講演「相談支援の基本姿勢とそのプロセス」
講師:北野 誠一 氏(NPO法人 おおさか地域生活支援ネットワーク 理事長)
第2部:生野区における相談支援事業者連絡会の取組とその状況
制度利用や相談支援の現状を、生野区相談支援事業者連絡会・生野区役所保健福祉課から報告

日程 2月14日(火)午後1時30分～5時(受付開始:午後1時～)
場所 生野区役所 6階大会議室(生野区勝山南3-1-19)
人数・条件 参加費:無料 ※手話通訳・要約筆記あります
申込方法 申込不要にて直接会場にお越しください

お問合せ先 生野区障がい者相談支援センター(平日午前9時～午後6時)
TEL 06-6756-0807 FAX 06-6756-0801
Eメール epoch@kki.biglobe.ne.jp

「知的ガイドヘルパーを知っていますか?」シンポジウム開催!

ガイドヘルパー研究会[知的](運営:NPO法人サンフェイス.じらふ)

平日

<http://guihelken.wixsite.com/guihelkenhp>

知的障がいのある人と一緒に出かけるガイドヘルパー。時に友達、時に家族、時にOO…。その人とその時間を共に経験します。立場の違いを超えて知的ガイドヘルパーについて考えてみませんか?行動療法(ABA)の講演とトークショーもあります!

日程 2月20日(月)午前10時～午後1時
場所 住吉総合福祉センター2階 大広間(住吉区帝塚山東5-8-3)
※南海高野線「東住吉」駅 東口より徒歩2分
人数・条件 定員:50人(申込先着順) 参加費:500円
※従事者や保護者などどなたでもご参加ください
申込方法 電話・メール・申込フォーム(⇒<https://ws.formzu.net/fgen/S72430383/>)にてお申し込みください
※氏名・連絡先・領収書の有無をお知らせください

お問合せ先 TEL 06-6751-7733 FAX 06-6751-7759
Eメール guihelken@gmail.com (担当:大橋)

平成29年度4月開講「シニア自然大学」受講生募集!

認定NPO法人 シニア自然大学

平日 土日祝

<http://www.sizen-daigaku.com>

「自然に親しむ講座」を開講!自然を学び自然を楽しみ!自然に親しもう!
自然が大好き、自然をもっと知りたい。アウトドアの体験・チャレンジがしたい。新しい仲間と生きがいある人生を…。

日程 (昼間コース) 火・木 金曜日の3クラス 各クラス 午前10時～午後3時
※各曜日月4回の講座(1年間で修了)
(夜間コース) 水曜日/土曜日クラスの1クラス
※第1水曜日(午後7時～8時30分)・第3土曜日(午前10時～午後3時)の月2回の講座(2年間で修了)
場所 シニア自然大学校(中央区天満橋京町2-13 ワキタ天満橋ビル 4階)
人数・条件 昼間コース 定員:各クラス60人 受講料:73,000円・入学金:5,000円
夜間コース 定員:60人 受講料:40,000円・入学金:5,000円 ※各種割引あり
申込方法 郵便・FAX・Eメールにてお申し込みください 締切:3月31日(金)
※HPより申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、送付してください

お問合せ先 TEL 06-6937-8077 FAX 06-6937-8078
Eメール office@sizen-daigaku.com (担当:森)

『第24回 ワン・ワールド・フェスティバル』開催!

ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会事務局

(特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会)

土日祝

<http://www.interpeople.or.jp/owf>

西日本最大の世界につながる国際交流のお祭です! 100を超える団体が活動紹介などのブースを出展。シンポジウムなどのプログラムや世界の音楽やダンスのステージの他、映画やワークショップ、スポーツイベントも開催します!詳細はHPをご覧ください。

日程 2月4日(土)・5日(日) 午前10時～午後5時
場所 カンテシ扇町スクエア(北区扇町2-1-7)、大阪市立北区区民センター(北区扇町2-1-27)、扇町公園(北区扇町1-1)
人数・条件 入場無料 どなたでもご参加できます
申込方法 申込不要にて、直接会場へお越しください ※一部プログラムには事前申し込み・参加費が必要

お問合せ先 TEL・FAX 06-6222-1192
Eメール onefes@interpeople.or.jp (担当:川畑)

市民後見人・成年後見制度啓発シンポジウム

大阪市成年後見支援センター

土日祝

成年後見制度や市民後見人活動の理解を通じて、地域における権利擁護を進めていくことを目的にシンポジウムを開催します。

(内容)第1部 基調講演「成年後見制度をめぐる全国の動向と市民後見人への期待」
講師:西岡 慶記 氏(最高裁判所事務総局家庭局 付付(裁判官))
第2部 パネルディスカッション「これぞ大阪の底力～地域で本人らしい生活を支える市民後見人～」コーディネーター:若岡 伸之 氏(大阪府立大学大学院 教授)

日程 2月11日(土・祝) 午後1時30分～4時
場所 クレオ大阪東(城東区嶋野西2-1-21)
人数・条件 定員380人 どなたでも 参加費:無料
申込方法 FAX・ハガキ・Eメールにてお申し込みください 締切:2月6日(月)
※「シンポジウム参加希望」と明記のうえ、名前・所属(勤務先)・団体名・電話番号をお知らせください 定員を超えた場合のみ連絡します

お問合せ先 〒557-0024 西成区出城2-5-20 3階 TEL 06-4392-8282
FAX 06-4392-8900 Eメール yousei@shakyo-osaka.jp

点字図書室オープンデー 参加者募集!

大阪市立早川福祉会館 点字図書室

土日祝

<http://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000007236.html>

視覚に障がいのある人や音声・点字による情報提供、ボランティア活動などについてふれてみませんか?(施設見学とサービスの紹介、目が見えない・見えないということ、ボランティア活動について 他)

日程 2月18日(土)午前10時～正午
場所 大阪市立早川福祉会館4階(東住吉区南田辺1-9-28)
※JR「南田辺」駅より徒歩15分・地下鉄「駒川中野」・「西田辺」駅より徒歩10分・市バス「東住吉区役所前」バス停すぐ
人数・条件 20人程度 興味のある人はどなたでも参加できます(高校生以上)
参加費無料
申込方法 電話・FAX・Eメールにてお申し込みください 締切:2月10日(金)

お問合せ先 TEL 06-6622-0123 FAX 06-6622-0020
Eメール hayakawa-f@k2.dion.ne.jp (担当:河村・濱崎)

認知症予防体操教室(コグニサイズ)

「活き活き脳活!健康づくり」～認知症を予防しよう!～

都島区社会福祉協議会/都島区ボランティア・市民活動センター

土日祝

<http://www.miyakorin.com>

実践型のとても楽しい体操教室です!動きやすい服装でお越しください!
内容:認知症予防健康体操・脳トレーニングなど
講師:東岡 賢一 さん(公益財団法人 尼崎市スポーツ振興事業団)

日程 2月25日(土)午後2時～3時30分
場所 大阪市立都島区民センター ホール(都島区中野町2-16-25)
人数・条件 定員100人 参加費:無料 どなたでもご参加ください
申込方法 申込不要・先着順 当日会場に直接お越しください

お問合せ先 TEL 06-6929-9500 FAX 06-6929-9504 (担当:西本)

~海外から日本へ~
**大阪の高校に学ぶ
 若者たち**
Vol.7



このコーナーでは、出身国の文化・習慣・言語とは異なる大阪の高校で、海外から来日・帰国して学んでいる高校生を紹介します。日本語の壁を乗り越えながら、教科を学び、友だちを作り、部活動などを懸命にがんばって、学校生活を送る若者たち。複眼的視野をもった彼らが毎月1人ずつ登場します。
 (協力:NPO法人 おおさかこども多文化センター)

私は日本生まれ、中国育ちの台湾人です。小学校5年生で中国から戻ってきた時、日本語が全く分かりませんでした。電話がかかってくるまで「もしもし」としか言えなくて、相手の言うことがわからず、電話をとるのがいやでした。

今、高校では英会話や韓国語の授業をがんばっています。また、祖母からは台湾語の勉強を教えてもらっています。日本語の敬語ももっとうまく話せるようになりたいです。

日本のよいところは、「まわりに迷惑をかけない」という心を持っている人が多い点です。将来は日本に来る海外の方たちに日本の文化や日本のよさを伝える仕事に就きたいと思っています。



プロフィール
 てい よしえ
鄭佳芸 (台湾) 高校3年生
 好きなこと: ピアノを弾くこと

大阪市社会福祉協議会からのお知らせ

地域福祉シンポジウム 「おたがいさまでつながる地域の居場所」

大阪市社会福祉協議会では、「おたがいさまでつながる地域の居場所」と題したシンポジウムを開催します。テーマは「居場所・サロン活動」。“そこに行けば、心地よいつながりが実感できる…”そんな地域の居場所やサロンに関する市内の3つの活動を取りあげ、そのストーリーやこだわりを共有しながら、活動に関わるみんなが「大切にしていきたいこと」を探っていきます。

日時	平成29年2月4日(土)午後1時30分~4時30分(開始30分前に受付開始)
場所	大阪社会福祉指導センター 5階多目的ホール
内容	プログラム (1)大阪教育大学 新崎国広准教授による講演 (2)こども食堂を運営する団体、障がい者施設を開放した喫茶活動を行う団体などからの実践報告・パネルディスカッション
対象	テーマに関心をお持ちの方ならどなたでも
申込方法	電話・FAX・メールはがきで、名前・電話番号・団体名(所属団体がある場合のみ)を下記までお知らせください。(定員を超えた場合のみご連絡します) ※FAX・メールはがきでお申し込みの際には、【シンポジウム参加希望】と記載のうえ、上記内容をお知らせください。

参加費	無料
定員	300人



問い合わせ: 大阪市社会福祉協議会 福祉総括室 地域福祉課
 TEL: 06-6765-5606 FAX: 06-6765-5607
 E-mail: fukusi@osaka-sishakyo.jp

サロン開催情報

“一見さん”大歓迎の
交流定例会！
一度楽しい雰囲気
のをじてみては？

サロン淀川(毎月第3日曜日)

- 1月の出会い: 1月15日(日)午後1時30分～4時
 - 内容: 「やすらぎ寄席」※ 笑い過ぎに注意してください
・平成29年酉年最初のサロンは「やすらぎ寄席」
でお楽しみください
- ゲスト: 「朋友会」メンバー 芸能ボランティアグループ
場所: 淀川区在宅サービスセンターやすらぎ
(淀川区三国本町2-14-3)
問合せ: 06-6394-2900
(淀川区豊かな協働推進センター)

サロンひがしなり(毎月第3土曜日)

- 1月の出会い: 1月21日(土)午後1時30分～3時30分
 - 内容: 「公式ワナグを楽しみましょう!」
パネラー: いろいろ座の皆さん
 - 2月の出会い: 2月18日(土)午後1時30分～3時30分
 - 内容: 「バンド演奏で、皆で楽しく唄いましょう!」
パネラー: CHO-KAI☆BAN°C (チョウカイバンド)
- 場所: 東成区在宅サービスセンター(東成区大今里南3-11-2)
問合せ: 06-6977-6336(東成区ボランティア・市民活動センター)

サロンつるみ(偶数月 第1日曜日)

- 2月の出会い: 2月12日(日)午後1時30分～4時
 - 内容: 「ひな祭り飾りを作ろう」
参加費: 300円
- 場所: 大阪市立鶴見区民センター(鶴見区横堤5-3-15)
問合せ: 06-6913-7070(鶴見区ボランティアビューロー)

サロンアイ(毎月開催)

- 2月の出会い: 2月18日(土)午後1時30分～3時
 - 内容: 「発達障がい講座」～人とのかわりをもちたくて～
パネラー: 石丸みどりさん(一般社団法人ものがたりラボ 代表理事)
- 場所: 生野区社会福祉協議会 2階多目的室(生野区勝山北3-13-20)
問合せ: 06-6712-3101(生野区ボランティア・市民活動センター)



※参加費は記載がない限り無料です。

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

- アンケートにご協力にいただいた人の中から抽選で5人様に**記念品**をプレゼントします。
- 必要事項を記入し、FAXか、ハガキで当センターまでお送りください(宛先は左記参照)。PC・スマホからも回答できます。

PC・スマホからの 回答はコチラから!

<https://ws.formzu.net/fgen/538892286/>

PC・スマホ共用フォーム



キリトリ

※ケータイからのアクセスでは一部正しく表示されない機種があります。その場合は恐れ入りますが、パソコンからのアクセスをお願いします。

※締切日: 2017年2月10日(消印有効)
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてのご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人が特定される記載は行いません。

あなたのボランティア活動歴を教えてください。
① なし ② 1年未満 ③ 1～4年 ④ 5～9年 ⑤ 10年以上
あると答えた人は活動内容を覚えていてる範囲で簡単に教えてください。

今月号を読んでいかがでしたか。(ひとつ)

- ① 活動に興味・関心がわいた
- ② 活動を探してみた
- ③ 活動に参加した
- ④ 既に取り組んでいる活動の参考になった
- ⑤ 特になし

今月号で良かった記事はなんですか? その理由も教えてください。

本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。

その他、ご意見・ご感想をご記入ください。

名前: () 性別: (男・女・その他)
住所: (下)
職業: 学生・会社員・自営業・公務員・主婦・無職・その他 ()
年齢: (歳) 電話番号: ()
本誌入手先: 地下鉄 (駅) ・その他 ()
読者歴: ① 初めて ② 1年未満 ③ 1～2年 ④ 3～4年 ⑤ 5年以上

vol.213

市民活動に関する総合相談窓口

出張相談窓口
(相談無料)

- ①あらゆる市民活動における課題全般に関する相談や問い合わせに応じます
- ②コミュニティビジネスなどの起業を志す市民の方や、既に活動中の事業者の方からの、
起業・運営などに関する相談・問合せに応じます

開設日時 平成29年1月20日(金)午後2~4時

相談会場 西淀川区社会福祉協議会
西淀川区ボランティア・市民活動センター
(西淀川区千舟2-7-7西淀川区在宅サービスセンター内)

最寄駅:JR東西線「御幣島駅」下車
9番出口より西へ徒歩4分

開設日時 平成29年2月10日(金)午後2~4時

相談会場 ひがしなり市民協働ステーション
「ふれ愛バンジー」
(東成区大今里西2丁目8番4号/東成区役所1階)

最寄駅:千日前線・今里筋線「今里」駅 1号出口から長堀通沿い
(玉造方面)に徒歩3分 市バス「地下鉄今里」バス停から
長堀通沿い(玉造方面)に徒歩4分

相談予約方法

電話・FAX・Email・予約フォームにて予約ができます。
(*相談は予約の方が優先となります)

下記①~④をお伝えください
①お名前 ②所属(活動団体)
③電話番号(連絡のつく番号) ④相談したい内容

ご予約フォームは
こちらを読み取って
ください



申込/問合せ先:大阪市・ボランティア市民活動センター(電話・FAX・E-mail)は下記参照
※本事業は、「平成28年度大阪市市民活動総合支援事業」により実施します



ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの
告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S53168917/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvic@osakacity-vnet.or.jp (担当:濃辺・荒野・織)
※本誌の発行日は6月と12月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例:平成29年3月15日発行号(4月号)に掲載希望の場合は1月末まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面にも限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



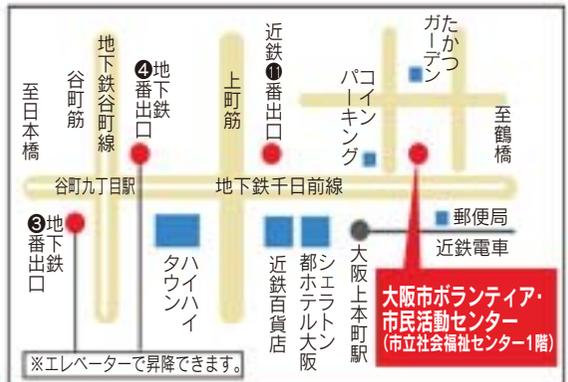
企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618
E-mail/ ocvic@osakacity-vnet.or.jp
<http://www.osakacity-vnet.or.jp>

- 開館時間:午前9時30分~午後8時30分
(土曜日は午後5時まで)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2017年1月15日(6月と12月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部
- 制作協力:東洋紙業高速印刷(株)



本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています

「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

大阪市営地下鉄(新大塚・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、近鉄電車(大阪難波・阿部野橋・大阪上本町 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

● スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ● twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ● Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー^(※)一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

区名	所在地	電話(06)	FAX(06)
北	北区神山町15-11 北区在宅サービスセンターいきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
^(※) 中央	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
^(※) 西	西区新町4-5-14 西区在宅サービスセンターにしながほり	6539-8075	6539-8073
港	港区弁天2-15-1 港区在宅サービスセンターひまわり	6575-1212	6575-1025
^(※) 大正	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺	天王寺区六万体制町5-26 天王寺区在宅サービスセンターゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川	西淀川区千舟2-7-7 西淀川区在宅サービスセンターふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川	淀川区三国本町2-14-3 淀川区在宅サービスセンターやすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川	東淀川区菅原4-4-37 東淀川区在宅サービスセンターほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成	東成区大今里南3-11-2 東成区在宅サービスセンターひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野	生野区勝山北3-13-20 生野区在宅サービスセンターおかちやま	6712-3101	6712-3001
旭	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
^(※) 城東	城東区中央2-11-16 城東区在宅サービスセンターゆうゆう	6936-1153	6936-1154
^(※) 鶴見	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
^(※) 阿倍野	阿倍野区常塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
^(※) 住之江	住之江区御崎4-6-10 住之江区在宅サービスセンターさざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉	住吉区浅香1-8-47 住吉区在宅サービスセンターいきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野	平野区平野東2-1-30 にここセンター	6795-2200	6795-2929
西成	西成区岸里1-5-20 西成区在宅サービスセンターはぎのさと	6656-0080	6656-0083